

自民党 前神戸市会議員(長田区選出)

平井まち子



まちこPRESS VOL.17

発行/平井まち子事務所 <http://www.55machiko.jp> E-mail:machiko.h@earth.ocn.ne.jp

今度こそ!若い力で元気な市政!

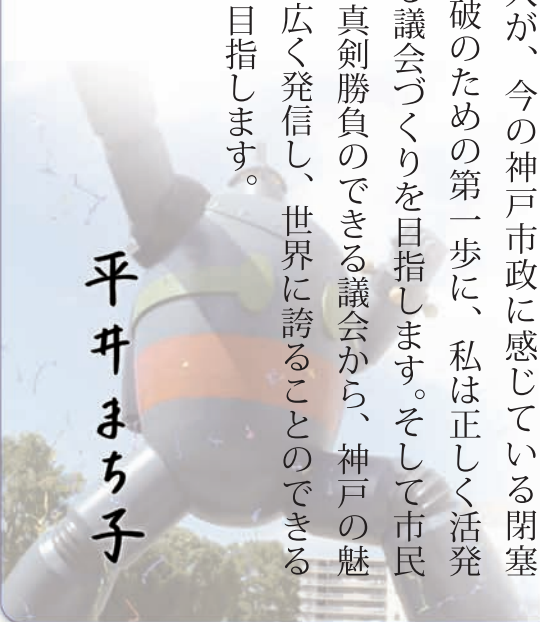
平成19年に行なわれた神戸市議会選挙では10票差の惜敗を喫しました。

以来、「これからは若い人ががんばってもらわなアカン。神戸はこのままではアカン。」そんな周囲の皆様の温かいお励ましの声に支えられて清らかな市政の力になりたいとの想いで草の根の活動を続けてきました。

私は神戸市長田区で生まれ育ちました。神戸、長田への強い感謝と愛着、誇りが私の原動力です。

街の美しさ、独自の文化、何をとつても素晴らしい私の地元。先輩世代が守ってきたものを引き継ぎ、次世代に残したい、そのためにはまず自分が行動を起こさなければという使命感に突き動かされ、政治の世界に飛び込みました。

多くの人が、今の神戸市政に感じている閉塞感。その打破のための第一歩に、私は正しく活発に機能する議会づくりを目指します。そして市民に開かれた真剣勝負のできる議会から、神戸の魅力を高め、広く発信し、世界に誇ることのできる街づくりを目指します。



平井まち子の目標

神戸の魅力づくり

- 景観づくり・ものづくり支援で「ファッション都市」神戸の魅力を強化、発信。
- 迷惑駐輪対策として市街地向けレンタルサイクル導入など、美しく便利な街に。
- “シティアイデンティティ”の確立、戦略的な広報で先進的なデザイン都市としての価値創造。

子供も高齢者もみんなが輝く街に

- 高齢者や障害者が生きがいを持って活力を発揮できる機会を。
- 働きがいのある社会に。生活保護制度の悪用を防ぐ。
- 男女ともに仕事と子育ての両立で悩まぬよう、事業者とも協力体制をつくり職場環境づくりに努める。

元気で住み良い長田

- 粉もんなどのグルメを街ぐるみで効果的にPRし、集客UPを。
- 公共交通の利便性の良さを街の回遊に結びつけ、住民も観光客も歩き回りやすい街に。
- 音楽や美術、映画、文学etc.の文化に触れられる街に。
- シューズプラザの見直し、地場産業の振興に一層役立てる。

すべては教育から

- 親・先祖・地域と国への健全な感謝と愛着を育む、道徳・国語・歴史教育を推進。
- 日本の食文化を守り健康に生きるための食育を推進する。
- 学校で本物の音楽や美術、美しい自然に触れ感動できる機会を増やし、情操教育に努める。

透明、公正な議会

- 提案型の議会を目指し、議会事務局の強化など政策立案がしやすい環境を作る。
- 議員の個人的な活動と政務活動を区別し「政務調査費」のルールを明確化、支給額見直し。
- 議会の審議内容を市民に事前広報し、審議後は速やかに議事録を公開するよう改善する。

平井まち子 プロフィール

□1976年神戸市長田区生まれ(34歳)

□池田小、西代中、長田高校、神戸大学(文学部史学科)卒業 □神戸電子専門学校を修了、広告代理店に勤務し、タウン情報誌の制作などに携る □29歳の2005年10月の神戸市会補欠選挙にて10,436票をいただき初当選 □2007年市会議員選挙で**5,413**票をいただくも**10票差**で惜しくも次点。女性の目線と若い力で活力ある神戸を目指して活動中!



現在

- 長田神社氏子会参与
- 神戸金型工業会相談役
- 長田鮭商組合顧問
- 神戸あじさいライオンズクラブ会員
- 池田自治会相談役 など